フラットディスプレイハンガー本体（ＫＤＨ−Ｍ２）取扱説明書

この度は、弊社製品をお買い求めいただきまして、ありがとうございます。
●この説明書は、製品の組立て方、使い方、使用上の注意事項について記載してあります。
●ご使用前に必ず、この説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
●また製品を末永くご使用いただくために、この説明書は大切に保管してください。

組立てをはじめる前に

●組立てるまえに必ず、構成部品一覧/ビスパック一覧、完成図をご覧になり、内容物をご確認ください。
●組立作業をする場合は、カーペットの上か、毛布などを敷いた所で、床や製品を傷つけないようにご注意ください。
●組立にあたっては、プラスドライバー（中型）、Ｍ１０用Ｌ型レンチをご用意ください。

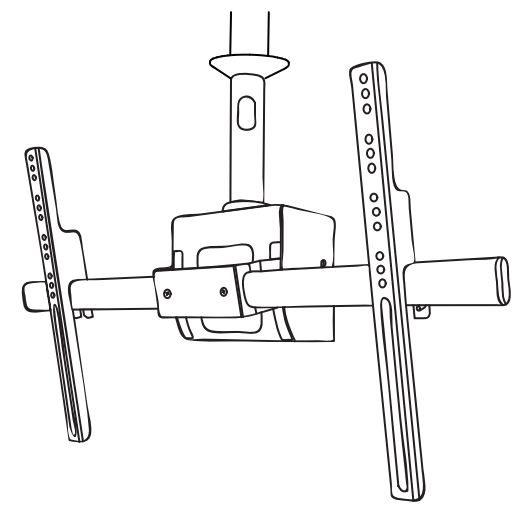
※最後に安全上の注意を必ずお読みください。
※設置、組立の不備、または天災による事故･損傷について当社は一切責任を負いません。

＜構成部品一覧＞

品番	品名		数量	外観図
1	ハンガー本体		1	寸法図参照
2	化粧カバー	部品箱内在中	1	
3	丸ナット		2	
4	ナット外れ防止用割ピン		1	
5	ナット締めシャフト		1	
6	ビスパック		1	
7	アタッチメント		2	寸法図参照

＜ビスパック一覧＞

ビスパック小袋名称	ビス内容	数量
ビスパック　Ａ	ナベ小ネジ M8 ＊Ｌ３５	4
ビスパック　Ｂ	ナベ小ネジ M6 ＊Ｌ２５	4
ビスパック　Ｃ	ナベ小ネジ M6 ＊Ｌ２０	4
平W･ ＳＷパック　Ａ	M6 用 平ワッシャー	8
	M6 用 スプリングワッシャー	4
平W･ ＳＷパック　Ｂ	M8 用 平ワッシャー	8
	M8 用 スプリングワッシャー	4
樹脂スペーサー	樹脂スペーサー	4
アタッチメント　ビスパック	ナベ小ネジ Ｍ５＊Ｌ２０	2
	ナベ小ネジ Ｍ５＊Ｌ４	2

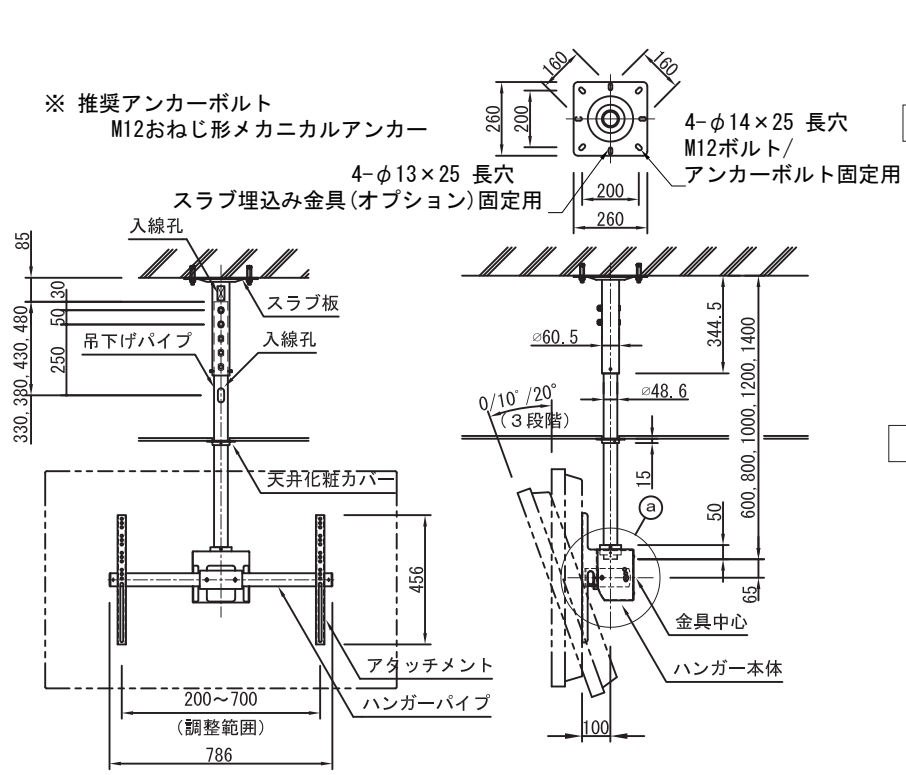
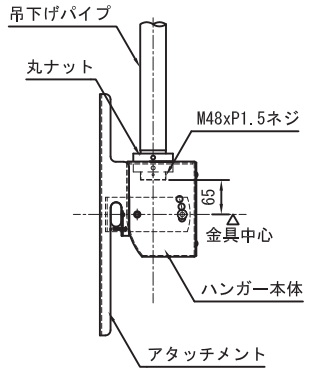
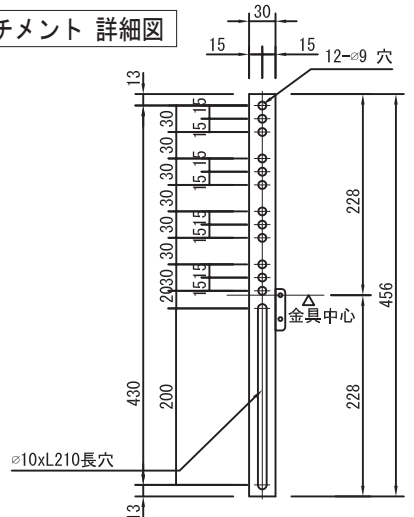
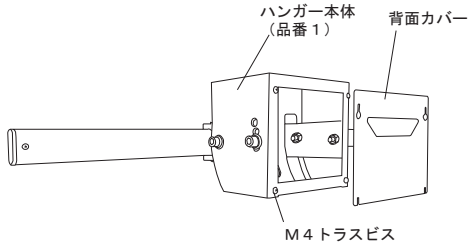
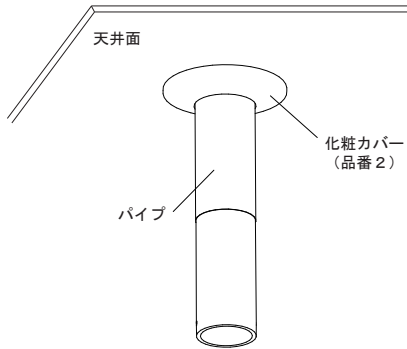
［ ハンガー本体質量 ］約　７．８　kg　　［ 静耐荷重 ］ディスプレイ取付け質量：５５　kg

アフターサービス

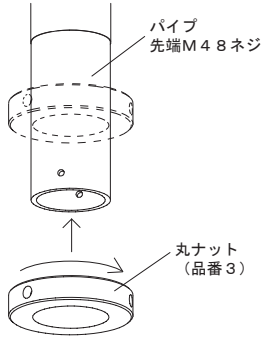
●この説明書には保証書が付属しています。保証期間はお買い上げ日より１年間を保証期間とさせていただきます。保証期間中の修理は以下の保証規定に基づいて修理させて頂きます。また保証期間の経過後でも、修理により機能が維持できる場合はご要望により有料にて修理させて頂きます。

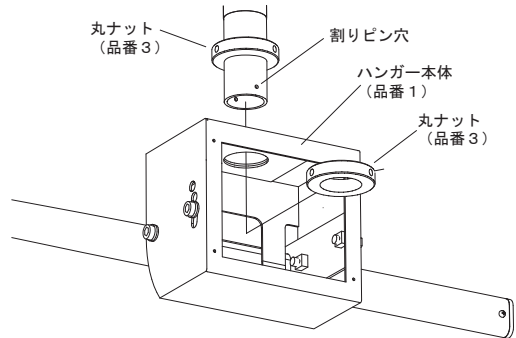
保証規定

１、保証期間内に取扱説明書にしたがった正常な状態で故障した場合には無料修理をさせて頂きます。
２、保証期間内に修理の必要が生じた場合には製品と保証書（取扱説明書）をご確認のうえ、販売店、または弊社修理窓口までご連絡ください。
３、保証期間内でも次の場合は有料修理となります。
　a)保証書にお買い上げ日の年月日、お客様名、お買い上げの販売店名の記入がない場合、及び本書の字句を故意に書き換えた場合。
　b)火災、地震、水害、落雷、その他天変地異による故障及び損傷。
　c)使用の誤り、乱用、改造等による故障や損傷。
　d)その他、弊社の責に帰し得ない事由により生じた故障や損傷。
４、本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan

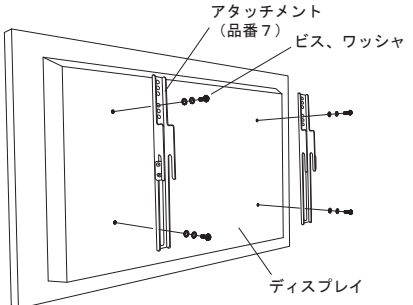
保証書

品　名	ディスプレイハンガー	型　式	ＫＤＨ−Ｍ２
お客様	お名前	様	
	ご住所	〒　　−	
	ご連絡先	−　　−	
販売店	お買い上げ日	年　月　日	
	保証期間	お買い上げ日より１年間	
	店名･住所･電話番号		

1 背面カバーの取外し

ハンガー本体（品番１）裏面の背面カバーのトラスビス（４本）を緩め取外します。
（トラスビスを緩めたら背面カバーを上方向にスライドさせると取外すことができます。）
外した裏板カバーは最後に再度取付ます。

2 化粧カバーの取り付け

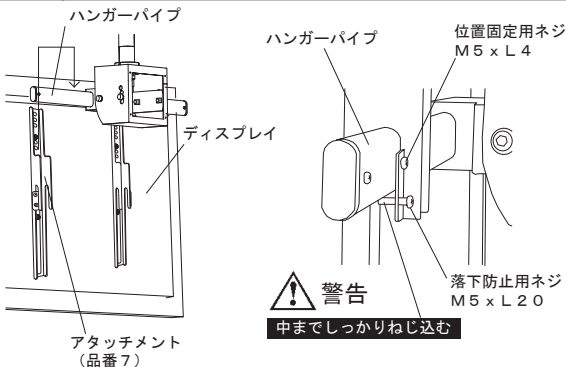
あらかじめ天井に設けられたパイプの天井貫通部に化粧カバー（品番２）を取り付けます。
パイプ先端より化粧カバーを天井仕上げ面まで挿入します。

3 丸ナットの取り付け

あらかじめ天井に設けられたパイプの先端に丸ナット（品番３）１個をねじ込みます。
ねじ込み位置はパイプ先端のネジ長さの中間当たりまでねじ込んでおくと後の高さ調整が容易です。

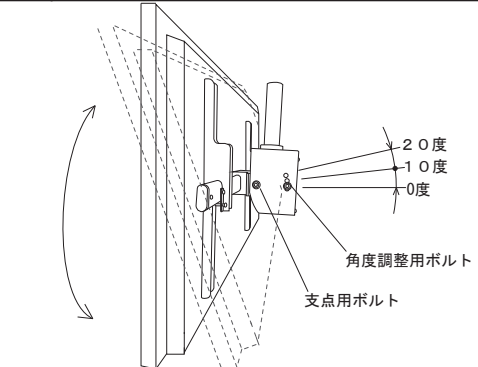
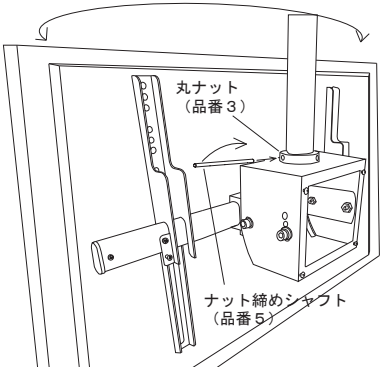
4 ハンガー本体の吊込み

パイプの先端をハンガー本体上面に設けられた丸穴に挿入し、丸ナット（品番３）をハンガー本体の背面内側よりパイプ先端にねじ込み、仮固定します。
また、丸ナット外れ防止用割ピン（品番４）も右図の様に差込ます。

※丸ナットを締め込み過ぎるとハンガー本体の水平角度調整が難しくなります。

⚠ 警告

作業時、ハンガー本体が落下しない様、十分注意して下さい。

5 アタッチメントの取り付け

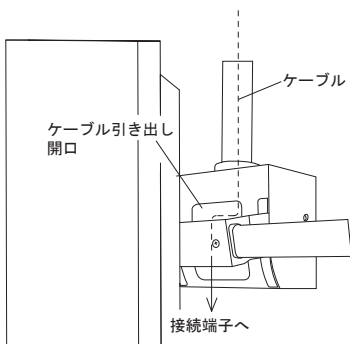
アタッチメント（品番７）２個をディスプレイ背面に取り付けます。
アタッチメント取り付け用ビスは部品箱中のビスパック（品番６）よりディスプレイ本体に設けられたネジ寸法にあった物を選定の上、取付けて下さい。
アタッチメントには上部に丸穴、下部に長穴が設けられております。
先に上部丸穴を基準にネジ固定し続いて下部長穴をネジ固定して下さい。
ディスプレイによってはディスプレイ背面とアタッチメントの間に樹脂スペーサーが必要な機種があります。
必要時にはビスパック（品番６）中の樹脂スペーサーを使用の上、取り付けて下さい。

6 ディスプレイの取り付け

ハンガーパイプにディスプレイ背面に取り付けたアタッチメントの凹部を引っ掛けます。
この時、ディスプレイ中心がハンガー中心に来るよう位置を確認して下さい。位置固定用ネジＭ５ｘＬ４と落下防止用ネジＭ５ｘＬ２０を締め付けます。

7 ディスプレイの角度調整

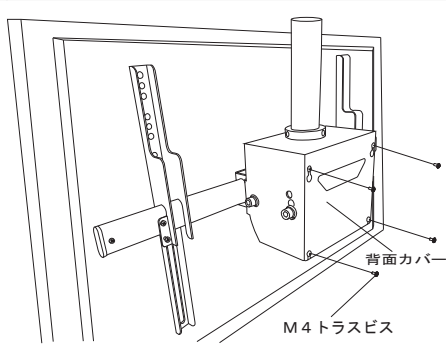
ディスプレイの角度は０度、１０度、２０度の３段階の調整が可能です。
ハンガー本体側面のボルト（Ｍ１０）を緩め、調整して下さい。
※Ｌ型レンチは準備下さい。

⚠ 警告

角度調整用ボルトを緩める際は、ディスプレイが急に傾斜しない様に、下部を支えて下さい。

8 ディスプレイの水平角度調整

ディスプレイの水平角度を任意の位置に調整の上、上部丸ナットを締め付けてて下さい。
丸ナット締め付け時には側面に設けられた窪みにナット締めシャフト（品番５）を差し込んでしっかり締めつけて下さい。

⚠ 警告

角度の調整は、ディスプレイを持たず、ハンガー本体を持って下さい。

9 ケーブルの入線

ディスプレイへの電源ケーブル、映像ケーブル等はハンガー本体前面の開口より引き出し、ディスプレイの接続端子と接続して下さい。

10 背面カバーの取り付け

１項で取り外した背面カバーを取り付けて、ハンガーのセッティングは完了です。

※安全上のご注意

安全にお使い頂くため、必ずお守りください。

⚠ 警告 この表示欄は、「死亡又は重傷を負うことが想定される危害の程度」です。

⚠ 警告

※組立方法はこの説明書に従って施工してください。
※組立は、必ず取扱店または当社に依頼ください。
※設置するスラブ面は、十分な強度がある事を確認して下さい。
※設置後の角度、水平角度の調整は所定のボルトを緩めた後行ない、調整後緩めたボルトを確実に締め付ける。
※ディスプレイやハンガーにぶら下がったり、ゆすったりしない。
※定期点検を行なって下さい。

KIC 株式会社ケイアイシー
〒160−0022東京都新宿区新宿1−28−3
TEL. 03−3357−7195(代)
http://www.kic-corp.co.jp

取説No. ３５１７
リサイクルペーパーを使用しています。 MADE IN JAPAN